

マイクロシステム 市場の動きと応用技術

本研究会は、エレクトロニクス、バイオ、流体、光学などの分野で応用が期待されるMEMS分野に関して最新情報を提供すると共に、事業化の方向について意見交換を行います。MEMS（マイクロものづくり）分野に関心のある方の積極的なご参加をお待ちしております。

講演① 15:00~16:00	一般財団法人 マイクロマシンセンター MEMS協議会事務局次長 三原 孝士氏	講演② 16:20~17:20	慶應義塾大学 理工学部 准教授 三木 則尚氏
<テーマ> MEMS協議会のご紹介およびその活動 概要、大規模MEMS研究拠点の研究支援 サービスMNOICの利用について	<テーマ> マイクロものづくりが実現する新しい機能 デバイスとその環境・医療・ICTへの応用		
<トピックス> ①日本のMEMSやマイクロナノ産業の動向と課題 ②海外の産業化の鳥瞰 ③大規模MEMS研究拠点の研究支援サービス MNOICのご紹介と活用方法	<トピックス> マイクロ加工技術・水分量センサ 小型人工透析装置・ヒューマンイン ターフェース		
<概要> MEMSは半導体を中心とした電子産業の将来型として最近注目され、年率2桁成長を行なっている数少ない産業であり、最近の小型情報端末への搭載から世界中で活気ついています。しかし日本では依然として大企業中心の垂直統合が進められ、海外で展開されている研究開発から製造・実用化までのオープンイノベーションは少ない。このような背景のなかで大規模MEMS研究拠点の研究支援サービスMNOICが始まりました。本講演はMEMS産業の状況、MEMS協議会ご紹介等を織り交ぜて行います。	<概要> マイクロものづくりにより、これまでになかった新しい機能デバイスが実現され、その応用先は、環境・医療・ICT (Information Communication Technology) とこれからの産業分野を広くカバーします。本講演では、水分量センサ、小型人工透析装置、ヒューマンインターフェースデバイスを例にとり、着想に至った経緯から、基盤技術であるマイクロ加工技術、さらに今後の展望を紹介いたします。		



マイクロものづくり研究会 参加申込書 (ふりがな) 氏名 所属・役職名

日時 平成 24 年 8 月 30 (木) 15:00~17:30 ~18:00 (名刺交換会)	企業名 事業内容 所在地〒 TEL FAX E-Mail
会場 横浜企業経営支援財団大会議室 横浜市中区太田町2-23 (横浜メディアセンター7F)	<input type="checkbox"/> 横浜型地域貢献企業 (□にチェックをつけてください) ※認定企業は参加費が半額となります
参加費 2,000円 (1名につき) 当日会場にて申し受けます 主催 (公財)横浜企業経営支援財団	お問い合わせ先 経営支援部技術支援課 TEL:045-225-3733 http://www.idec.or.jp FAX:045-225-3738 ★HPからも、お申し込みいただけます★

※ご記入いただいた個人情報は、内部資料(参加者リスト)を作成する目的、財団からの各種案内を送付する目的のみに使用し、他の目的には一切使用しません